

(仮称) 第1中央生涯活動センター  
基本設計ワークショップ

実施報告書

令和3年11月27日(土)

市民ホール

1. 日時等.....	1
2. 概要.....	1
3. 参加者名簿.....	1
4. ワークショップ用スライド.....	1
5. ワークショップ用図面.....	23
6. ワークショップの状況.....	24
7. 意見整理.....	29

## 1. 日時等

日 時	令和3年11月27日(土) 14~17時	場 所	市民ホール(中央公民館)大ホール
参加者等	参加者：15名(A・Bの2グループに編成。16名参加予定で当日1名欠席) ・各グループにファシリテーターを2名ずつ配置し、司会とともに委託業者(株式会社日総建)が担当(計5名) ・市職員は、主催者、アドバイザー等として従事・見学 (中央公民館3名、市民活動推進課・障害福祉課・商工業振興課各1名、営繕課・施設マネジメント課各2名)		

## 2. 概要

時刻	使用時間	内 容
14:00	5分	開会・導入部分説明
14:05	20分	基本設計概要の説明、ワークショップの進め方レクチャー、事例紹介
14:25	1時間 10分	テーブルワーク(前半)。自己紹介、意見交換。テーマは「複合施設の現状、課題の整理」、「施設全体への意見・要望について」
15:35	5分	休憩
15:40	1時間	テーブルワーク(後半) ※前半に同じ
16:40	10分	各グループ発表(ファシリテーターによるまとめ)
16:55	5分	閉会・お礼

## 3. 参加者名簿 (※個人情報のため不掲載)

## 4. ワークショップ用スライド (※開催実態を反映して一部修正して掲載)

熊谷市  
(仮称)第1中央生涯活動センター  
基本設計ワークショップ

2021.11.27 (土)  
株式会社 日総建

# 開会あいさつ

# 熊谷市について



(仮称)第1中央生涯活動センターについて

(仮称)第1中央生涯活動センターについて



(仮称)第1中央生涯活動センターについて



## 4施設の機能を集約化→新たな魅力を付け加えた施設を計画



市民活動支援センター



市民ホール



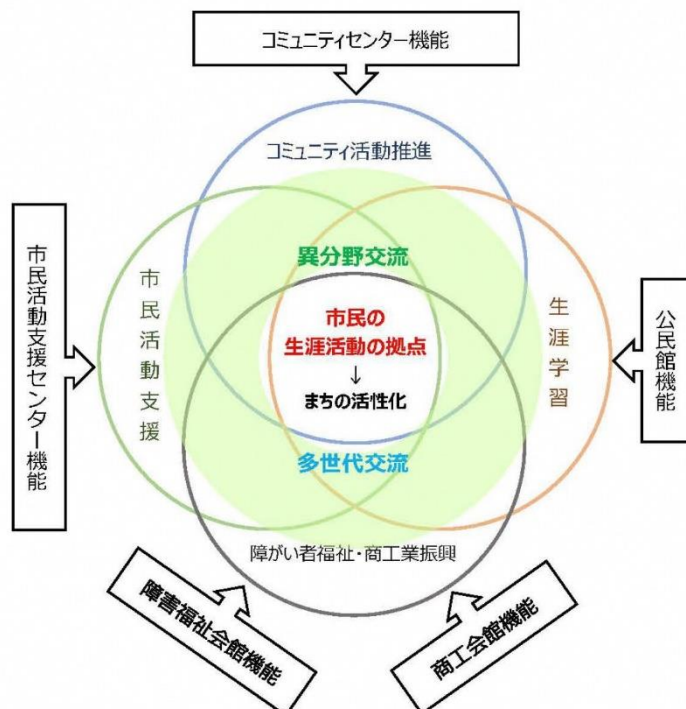
障害福社会館



商工会館

## 子どもから大人まで、世代や分野を超えた様々な人々が「集まり」「出会う」交流拠点

「異分野・多世代で交流できる生涯活動の拠点」



## 構成諸室

### 交流

異分野・多世代交流スペース  
展示コーナー  
生涯活動支援スペース  
キッズスペース

### 各種活動

多目的室A (大会議室)  
多目的室B  
多目的室C

### 会議

中会議室A  
中会議室B  
小会議室

### 学習・相談ほか

相談室  
オフィススペース  
学習・ワーキングスペース  
工作美術室

### 交流

異分野・多世代交流  
スペース

展示コーナー

生涯活動支援スペース

キッズスペース

交流とにぎわいのスペース。  
簡単な打ち合わせや情報交換、  
成果披露等の場として気軽に  
利用できる場。休憩や食事、  
囲碁・将棋等を楽しむ場とし  
ても想定。

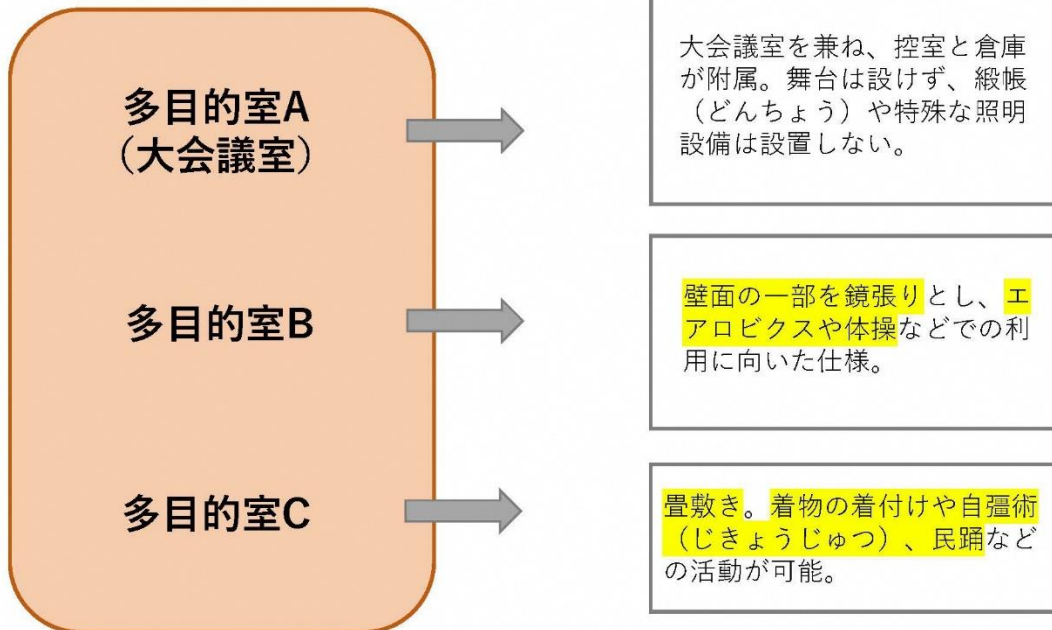
利用者の作品など活動成果を  
展示できる場所。鍵のついた  
展示ケースや展示スペースを  
想定。

カラーコピー機や簡易印刷機、  
紙折り機、大判プリンター等  
により、印刷・製本などを行  
える場所（一部を除き有料）。  
登録団体用のロッカーも設置。

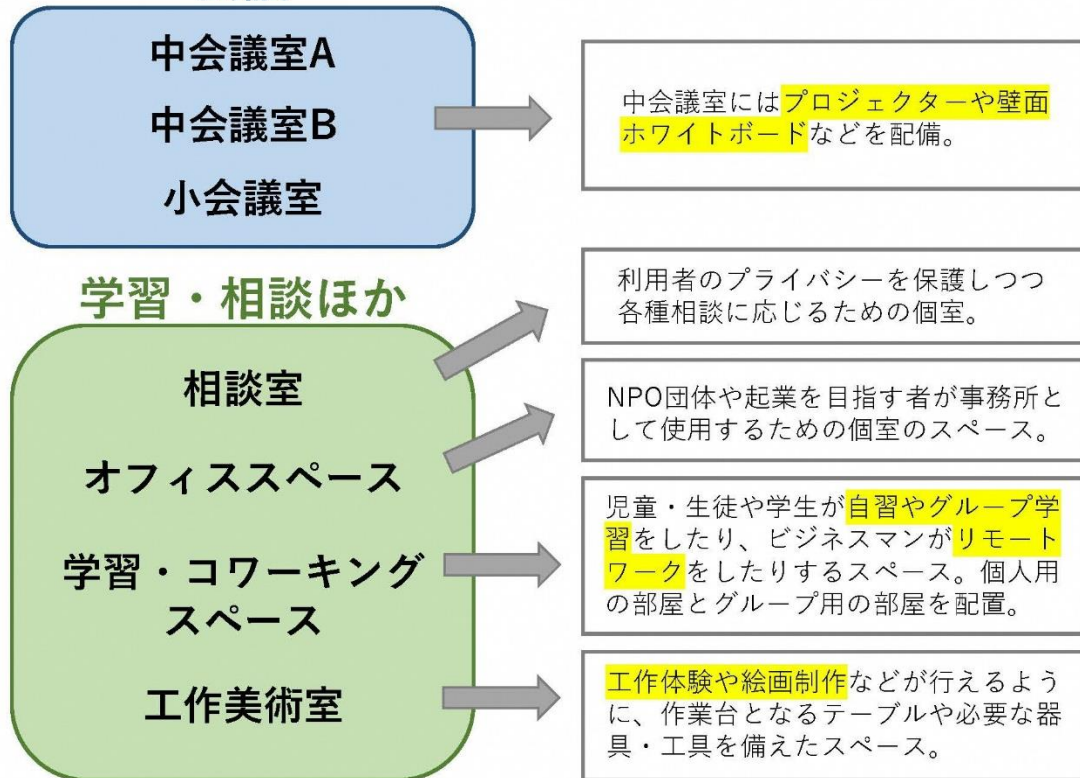
主に乳児や未就学児が身体を  
動かして自由に遊べるスペー  
ス。絵本や児童図書を中心と  
した図書コーナーでは読み聞  
かせを行うことも。授乳やお  
むつ替えのための個室を併設。



## 各種活動

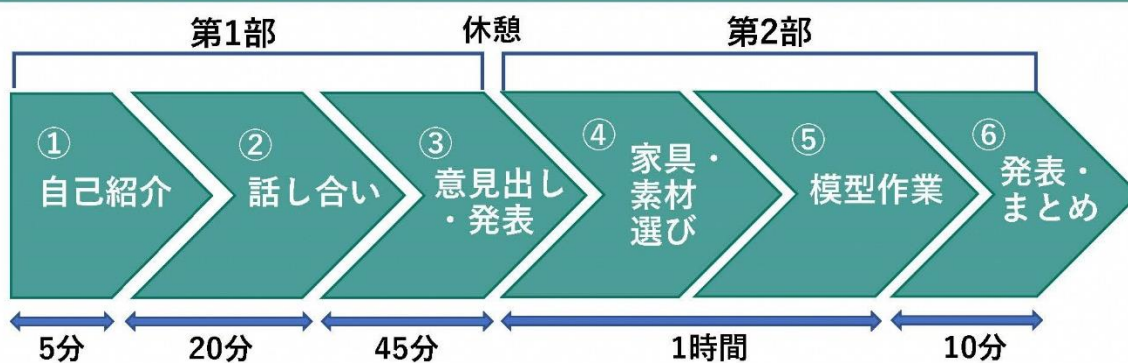


## 会議



# ワークショップの流れ

## ワークショップの流れ

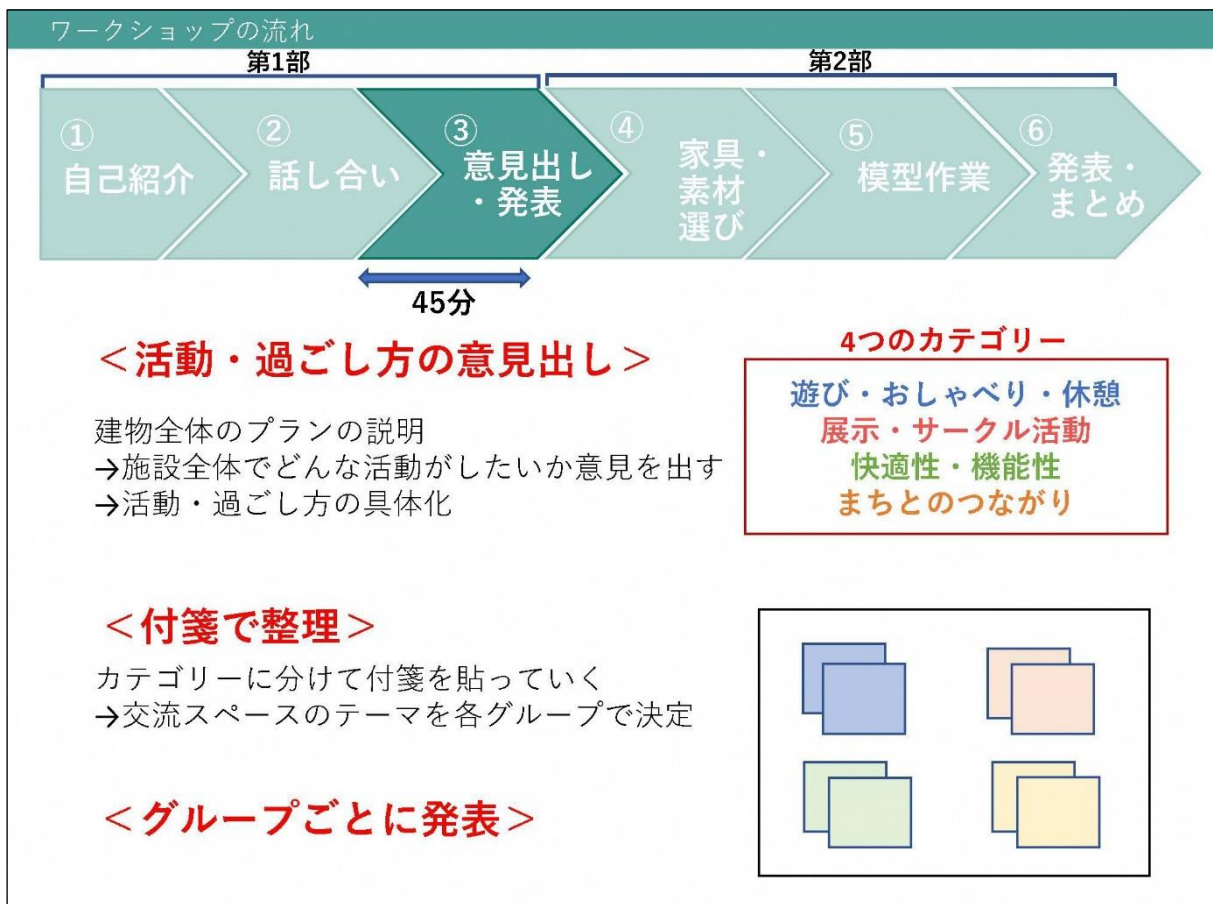
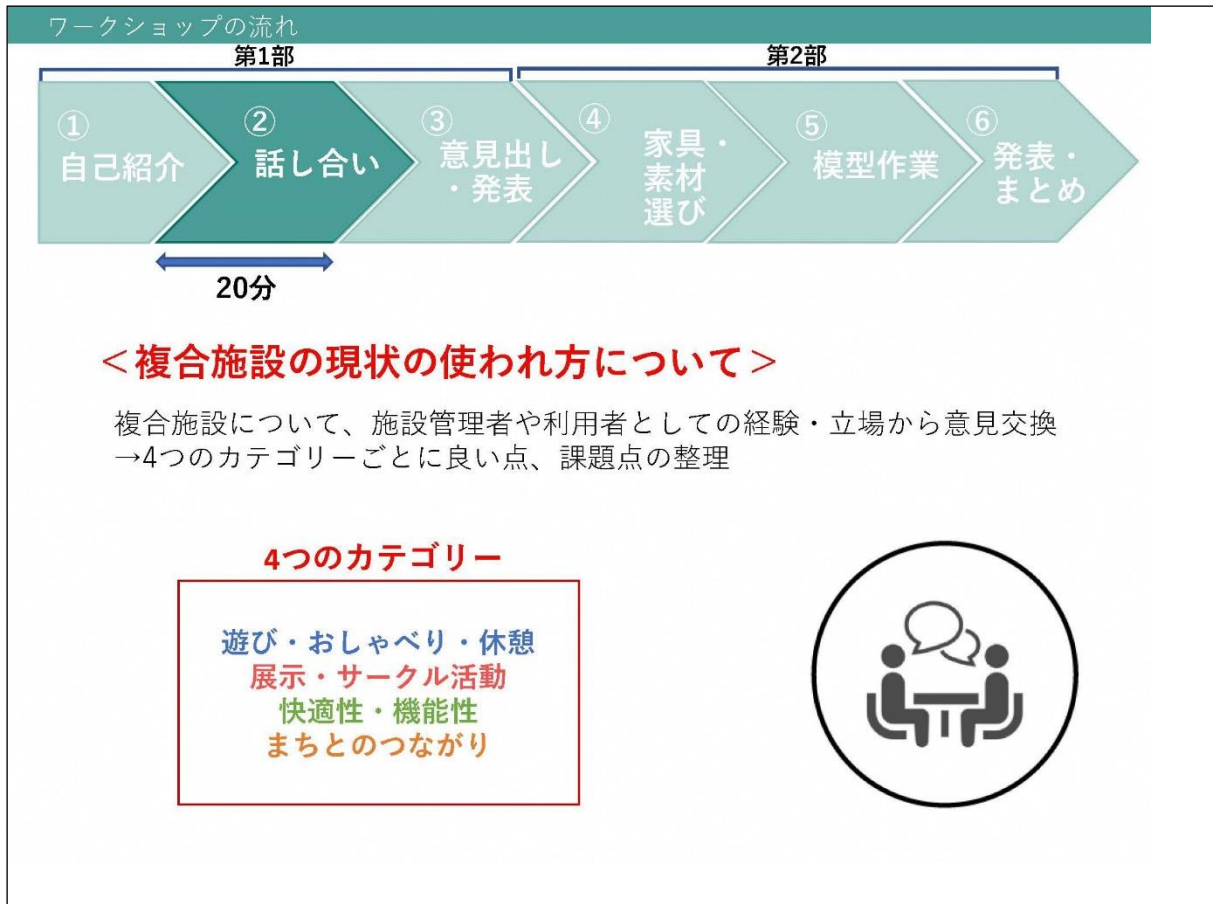


## 第1部 施設全体への意見・要望について

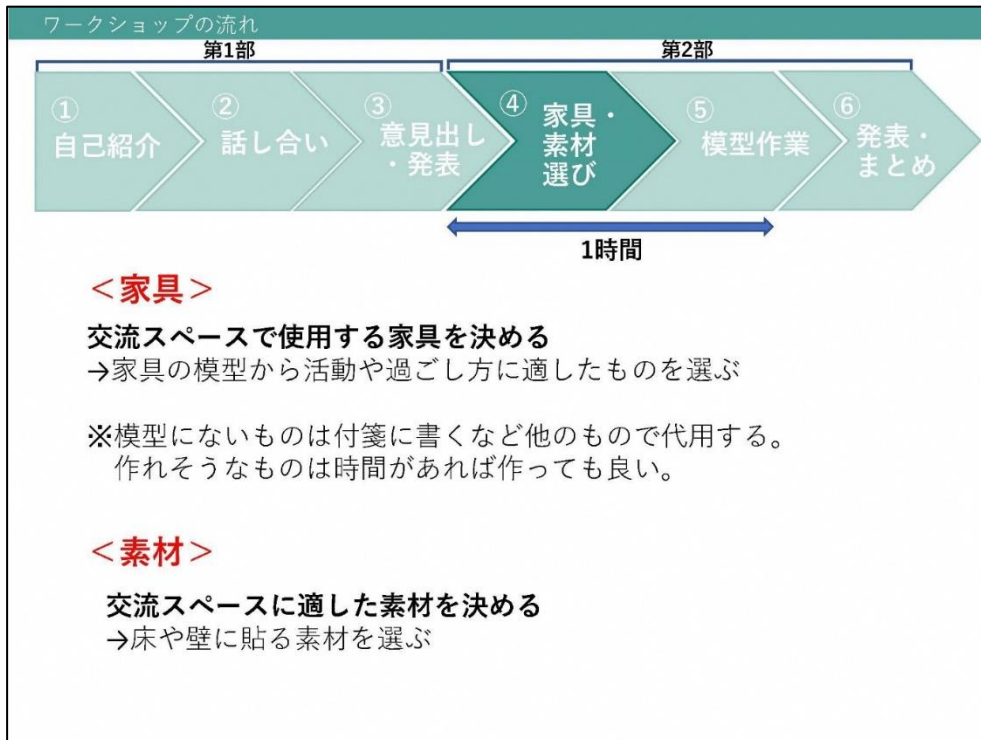
自己の経験や事例紹介も参考に、新施設での活動や過ごし方について意見交換を行う。

## 第2部 模型づくり

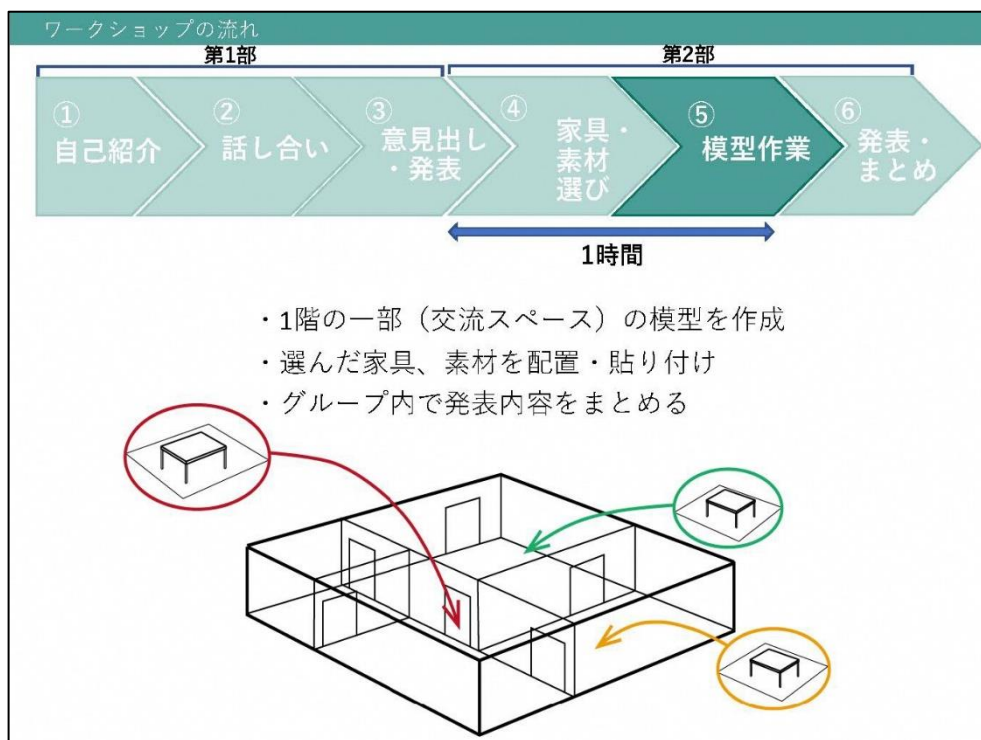
1階の交流スペースについて、第1部の意見をもとに家具や素材を選び、模型に配置。グループごとに発表する。



※ 予定していた進行を変更したため、実際のワークショップでは実施せず  
 (「6. ワークショップの状況」を参照)



※ 予定していた進行を変更したため、実際のワークショップでは実施せず  
 (「6. ワークショップの状況」を参照)





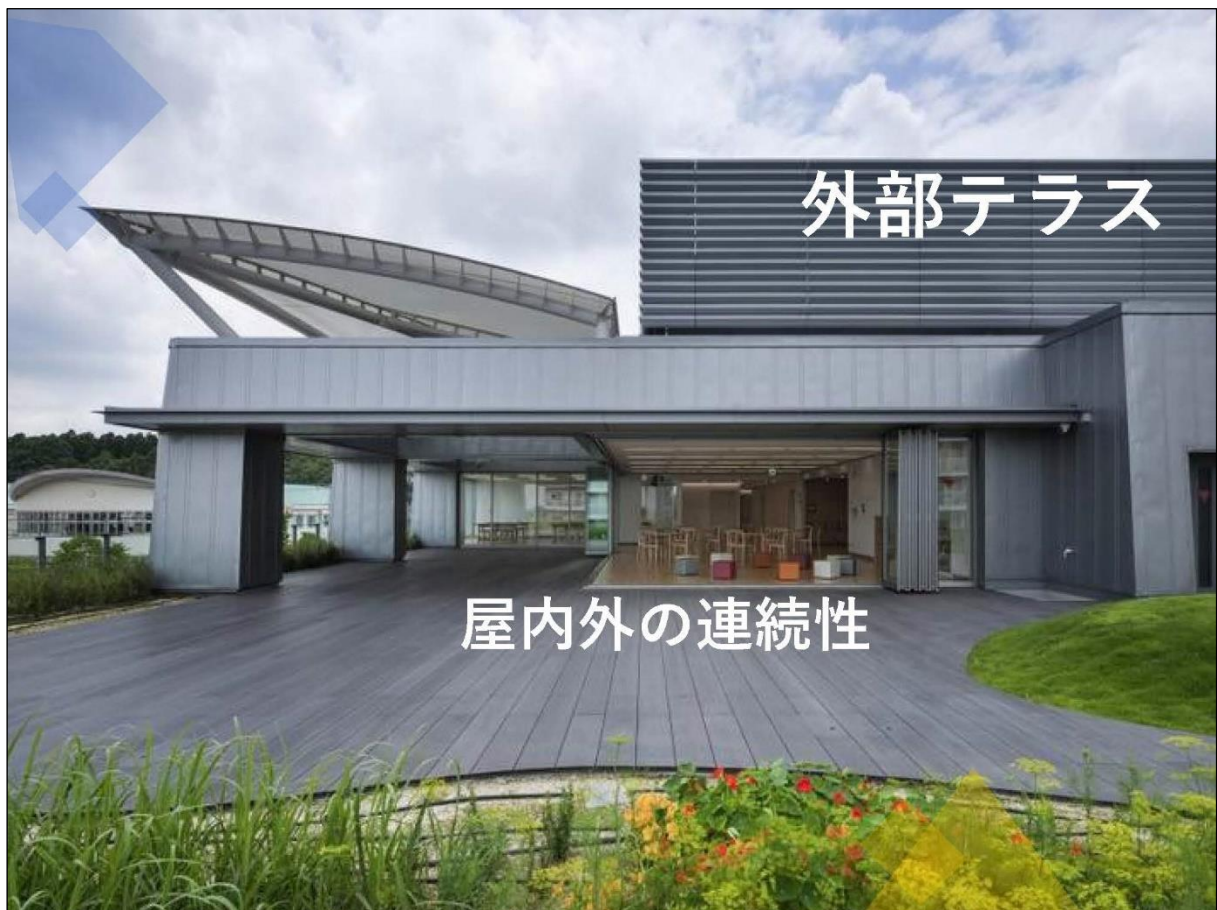
グループごとに発表（各グループ5分程度）



まとめ



事例紹介









# 作業スタート！

## ワークショップの流れ

01 話し合い

第1部

02 活動・過ごし方の意見出し

03 家具・素材選び

第2部

04 模型作業

05 発表・まとめ

01 話し合い

02 活動・過ごし方  
の意見出し

03 家具・素材選び

04 模型作業

05 発表・まとめ

第1部

自己紹介をしよう！

01 話し合い

02 活動・過ごし方  
の意見出し

03 家具・素材選び

04 模型作業

05 発表・まとめ

第1部

複合施設の現状の使われ方について話し合ってみよう！

他に訪れたことのある施設も想像してみよう！

現在の施設の使いやすいところや使いづらいところを挙げてみよう！

第1部

この複合施設が実際に完成した時を想像してみよう！

図面を見て

どんな活動をしたいか

どんな空間が良いか

意見を出してみよう！

どんな風に過ごしてみたいかな？

どんな空間があって  
どんな活動してみたいかな？

第1部

おしゃべりしたり  
休憩したりしたいなあ。。。。

付箋をカテゴリーに分けて  
貼ってみよう！

展示やサークル活動してみたい！

快適な場所がほしいなあ。。。。

第1部

意見をまとめてみよう！

どんな活動や過ごし方の希望が多かったかな？

～5分間の休憩です～

※ 予定していた進行を変更したため、実際のワークショップでは引き続き第1部を実施  
（「6. ワークショップの状況」を参照）

01 話し合い 02 活動・過ごし方の意見出し 03 家具・素材選び 04 模型制作 05 発表・まとめ

第2部

自分のやりたい活動には  
どんな家具がいいかな？

1階交流スペースの  
家具や素材を選んで  
配置してみよう！

自分の過ごしたい空間に  
合っている素材はなんだろう？

※ 予定していた進行を変更したため、実際のワークショップでは引き続き第1部を実施  
（「6. ワークショップの状況」を参照）

01 話し合い 02 活動・過ごし方の意見出し 03 家具・素材選び 04 模型制作 05 発表・まとめ

第2部

模型を通して伝えたいこと  
は何だろう？

グループ内で意見をまとめてみよう！

どんなところを特にこだわったかな？

# グループごとに発表

01 話し合い

02 活動・過ごし方の意見出し

03 家具・素材選び

04 模型作業

05 発表・まとめ

発表の時間になりました！

01 話し合い

02 活動・過ごし方  
の意見出し

03 家具・素材選び

04 模型作業

05 発表・まとめ

**Aグループ発表お願いします！**

01 話し合い

02 活動・過ごし方  
の意見出し

03 家具・素材選び

04 模型作業

05 発表・まとめ

**Bグループ発表お願いします！**

01 話し合い

02 活動・過ごし方  
の意見出し

03 家具・素材選び

04 模型作業

05 発表・まとめ

お疲れ様でした！

閉会あいさつ





## 6. ワークショップの状況

### (1) 模型等を用いたグループワークによる検討

敷地模型やテーブルワーク用の 1/50 模型（1 階部分）、平面図（屋上階を含む全フロア）などを参考に、新施設のあるべき姿、やってみたい活動、必要な機能などについて、グループワークによる検討を実施した。参加者同士で意見を述べ合い、市職員に質問し、各自の意見を附せんじに記し、模造紙上にカテゴリーごとに整理した（「7. 意見整理」）。

### (2) 予定していた進行の変更

当初の予定では第 2 部として模型づくり作業を実施しながらの検討を考えていたが、ワークショップの冒頭に参加者から、施設全体を対象とする第 1 部に時間をかけて検討すべきだとの意見が出され、これに同調する意見が続いたことから、主催者側でその場で協議の上、第 1 部に重点を置いたワークショップ（時間が余れば第 2 部も実施）として進行することとした。その後、後半開始時（休憩後の再開時）に改めて参加者に意思確認を行ったが、第 1 部の検討を継続することに異議は無かったため、最後まで施設全体を対象とする検討（第 1 部の検討）を行うこととした。

予定とは異なってしまったが、意見交換自体は非常に活発であり、大変有意義なワークショップとなった。



会場の様子



A グループの議論の様子



B グループの議論の様子



A グループの発表



B グループの発表





カテゴリーごとに意見をまとめた付箋

## 7. 意見整理

カテゴリー	グループ	整理 No.	意見
おしゃべり・遊び・休憩	Aグループ	1	熊谷市出身の企業家から絵本の寄贈をいただいている。絵本コーナーを設置してほしい。
		2	交流スペースにカフェ（ティーサロンやスターバックスCAFEの導入）等の訪れるきっかけになるものが必要では。
		3	イオンにある子育て支援コーナーの内装がワクワクする内装になっているので、参考にしてほしい。
		4	テラスは清涼感を感じられるように緑のオアシスにしてほしい。 遊歩道は子供に配慮してウッドチップなど柔らかくて自然を感じられるものが良い。
	Bグループ	5	ラウンジや交流スペースでうちわ祭りの準備ができる。
		6	1階の交流スペースが広くキッズスペースもあるため色々な世代が集まれて良い。市の中でも地域で活動に違いがあるため、様々な地域の市民が集まる場になればお互い活動を知ることができる。高齢者だけでなく高校生や若い世代が利用できる場になってほしい。
		7	カラオケは脳障害のリハビリに良い。防音を考慮したカラオケができる部屋も欲しい。
		8	大宮、浦和、本庄の交流センターを参考に交流の場をつくってほしい。
		9	屋上緑化は気持ちがよさそうで良い。
		10	簡単な打ち合わせや話し合いは個室よりオープンなラウンジのほうがやすい。
		11	おしゃべりができる交流の場と静かな落ち着いた場所の区別が必要。ゾーニング計画をしてほしい。
展示・サークル活動	Aグループ	12	工作美術室、和室は不要(箱田高齢者・児童ふれあいセンターの工作室は利用頻度が低い)。工作室は多目的室にしてもよい！作業台が邪魔にならないよう、多目的に利用できる設えが良い。名称はアート室がいいのでは。
		13	【反対意見】刻字や陶芸を行う際には、隣市の工作室を熊谷市民が使用していたりするため、熊谷にも工作美術室自体は必要では。
		14	使用料金を無料化してほしい。
		15	1Fに展示コーナーがあるが、階段の片隅ではなく、もっと目につきやすい配置としてほしい。または、専用の展示室を作ってほしい。(書、絵等の展示会用)
		16	交流スペースも展示会で利用できるような可動展示パネル等の設えもほしい。
		17	展示会の会場は大会議室程度のスペースが必要。
		18	熊谷市の歴史文化等の情報検索ができる情報コーナーができると良い。
		19	展示またはサークル活動ができるホールが欲しい。
		20	大会議室の前後に大型スクリーン2、3台設けてほしい。
		21	オフィスは2、3階でよいのでは、1階は交流・展示の場。
		22	エレベーターは利用人数・高齢者、展示会利用者、作品運搬に利用することに配慮してほしい。
		23	和室はいらない。(稼働率38%、着物の着る機会減少、着物の買い取り業者の繁盛、高齢者はヒザが痛い)
		24	和室には、茶道の際に形だけでも和室と言えるよう床の間がほしい。
		25	(補足)書道は和室じゃなくてもできる、書き初めはテレビで見ると体育館でやっている、工夫して多目的スペースを使うべき。
		Bグループ	26
27	熊谷はラグビーが有名でスポーツ施設の整備は進んでいるが、文化活動の場や展示施設が少ない。近くの八木橋の市民ギャラリーがなくなってしまうため、大きい展示室がほしい。		
28	図書館のような資料スペースがあると良い。立正大学の分館として資料コーナーを設けてはどうか。		
29	書道は椅子に座ってすることが多い。畳の部屋は車いすで上がれない。高齢者は足腰が弱く正座することが少ないため畳の部屋はなくても良い。		

カテゴリー	グループ	整理 No.	意見
快適性・機能性	Aグループ	30	和室（多目的室）に畳は不要、持ち運べるマット程度の対応でよい。
		31	相談員を常駐してほしい。
		32	トイレのスペースは非常に重要。在宅ライフ倶楽部さんからの提案を参考にユニバーサルトイレの設置検討、視覚障害者用の適正規模のトイレ、点字対応、音声対応を考えてほしい。
		33	WC広くし、多目的WCを別で設けるのではなく全ての個室をユニバーサルトイレ対応してほしい。
		34	工作室は工具器具が鉄工木工などがあり、製作の作品により異なる、多種多様対応できない、稼働率も期待できないのでは。
		35	相談室は5室も必要ないのでは、オフィス側の相談室2室は必要に応じてオフィスにも転用可能な設えとするのはどうか。
		36	交流スペースにPC設置すれば、パソコン教室も可能となる。
		37	カーボンニュートラルなど環境に考慮して木製家具にしてほしい、ただ座面などは柔らかいクッション性のものが良い。
		38	医務室の設置は不要（有事の際には介護者、救急車に対応）、AEDを設置するほうが重要。
		39	EV、電動車いす1台＋介護者1人乗れるよう広いものにしてほしい。
		40	テラス、デッキ張りの隙間は車いすの車輪が挟まらない様に配慮してほしい。
		41	入口で人を感じて音声案内ができるようなシステムを導入してほしい。 ex.「事務所は右側です、つき当たって右側にトイレがあります」
		42	床材はクッション性のあるものだと車いすは進みずらいため、硬いほうがよい。
		43	多目的室、交流スペースに、大型スクリーンがあるとよい。（ラグビー観戦）
		44	各会議室専用のWiFiマイクとプロジェクターがほしい。
		45	会館設定の目的・理念・コンセプトがあって然るべき。
		46	施設に不足している機能などは、他市や他施設と連携をして補完し合いながら不便が無いように運営してほしい。（ほかの施設との関連・連携、生涯学習との関係、熊谷市役所他組織との関連調整）
		47	交流スペースの展示は現中央公民館くらいはほしい、交流スペースは電子掲示板が良い。（みやすい）
		48	交流スペースに展示用のショーケースがほしい。
	49	学習コワーキング、自習スペースはスマホやゲームのたまり場になる。	
	Bグループ	50	現状の施設は70代80代の利用者が多いがエレベーターがなく不便。車いすの利用者もいるのでエレベーターの設置は必須。
		51	避難所として使用することも考えるべき。現在は敷地周辺の家庭は西小学校まで避難する必要があり不便。洪水などの災害が発生した時も避難所として利用できると良い。車いす利用者に対しても避難しやすい計画にしてほしい。
		52	調理室がない。部屋としてはなくても、キッチンを設置して避難時に食事を提供したり、子ども食堂として使ったりすることも考えてはどうか。
		53	狭いオフィスは荷物置き場になってしまう。せめて12㎡はほしい。
		54	部屋の使い方を整理し、予約するサイトを統一するなど、施設予約の方法も考えてほしい。
		55	市民活動センターは地域性がなく、公民館が使えない人が訪れることが多い。地元企業と共同活動ができる場があると良い。
		56	明るくて使いやすい場所が良い。
		57	「会議室」のように使い方を限定した名称ではなく、「ルーム1」「ルーム2」のような自由な使い方ができる名称にしてほしい。
		58	相談室は個人情報もれないように遮音性や広さを考慮してほしい。
59		現状の施設のロッカーは小さすぎる。物を置けるように大きいロッカーや荷物置き場がほしい。	



カテゴリー	グループ	整理 No.	意見
快適性・機能性	Bグループ	60	4階建てでも良いのでは。3階建てではボリュームが小さい。部屋を増やしてほしい。
		61	障害者用の駐車スペースは2台程度ほしい。
		62	くまびあの利用者は車や自転車で訪れる人が多い。今回の敷地は駅からも比較的近く学生が利用しやすいので良い。
		63	自販機コーナーは各階にほしい。
		64	テラスは事故が起こる可能性もあり危ない。
		65	事務室は奥行きがあるより間口を広くとってカウンターのようにすると良いのでは。
		66	障害福祉会館は雨が降ると出入りに雨水があふれてしまい困っている。車いすのことも考慮して洪水対策をしっかりしてほしい。
まちとのつながり	Aグループ	67	オフィススペース、NPOや起業を目指す者が事務所として使用する⇔公平性確保するために利用期間に上限を設定する、この2つの方針が矛盾している。
		68	イベントなど掲示する。
		69	行田市含め、協調利用を考える。(事務室受付担当から他施設へ連絡を取り、空きの確認、予約等までできるとよい)
		70	複数施設が集まっているからと言って、偶発的には交流は生まれない。施設を利用する方が一緒に参加するイベントや関わる機会等があって初めて「交流」が生まれるものである。
	Bグループ	71	新たなコミュニティの形成や様々な交流活動ができるように敷地周辺の空き家や空き地を活用してはどうか。
		72	まちなかの良さを生かしたランドマークになるような建物を建ててほしい。
		73	関係人口や将来の市の人口の変動を考慮した計画をする必要がある。一部を受益者負担にするなど、部屋の使い方を考えるべき。
		74	複合しない公民館の活用方法もあわせて考えるべき。
75	生涯活動を通して様々な施設の使い方ができる。立正大学の福祉関係の学生と連携した活動もできるのでは。		

(令和3年12月作成)